事業箇所総合評価シート

【担当課：河川課】

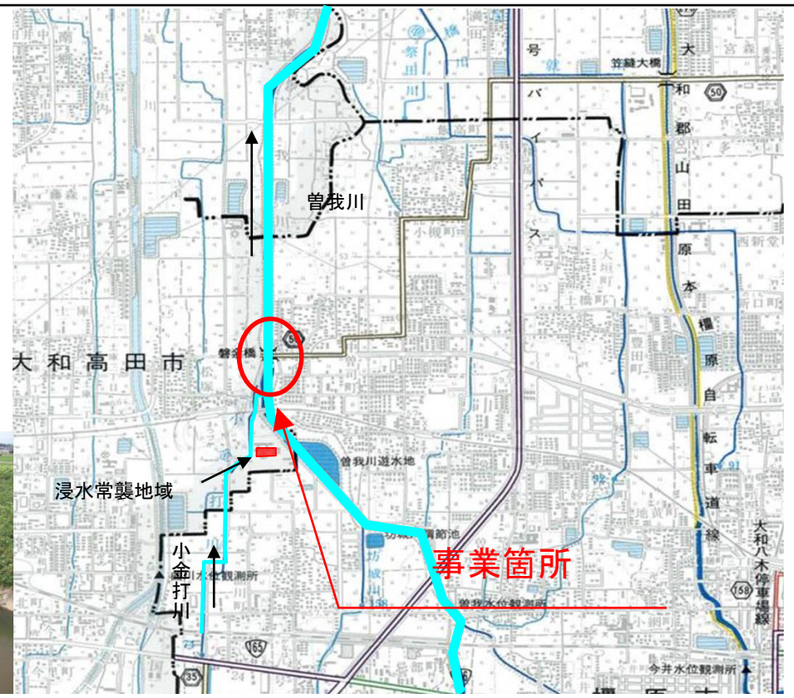
事業名	補助河川改修事業	路線名等	曽我川
箇所名	広陵町百済～大和高田市松塚		

事業の概要	目　的	本事業は、曽我川の流下能力不足による浸水被害の軽減のため、河道改修により、周辺地域の治水安全度の向上を目的とする。				
	事業内容	事業名　：　地域自主戦略交付金事業 事業区間　：　広陵町百済～大和高田市松塚 延長　：　L=860m 計画諸元　：　河床掘削工、護岸工				
	着手年度	平成25年度	完成予定年度	平成30年度	全体事業費	620百万円

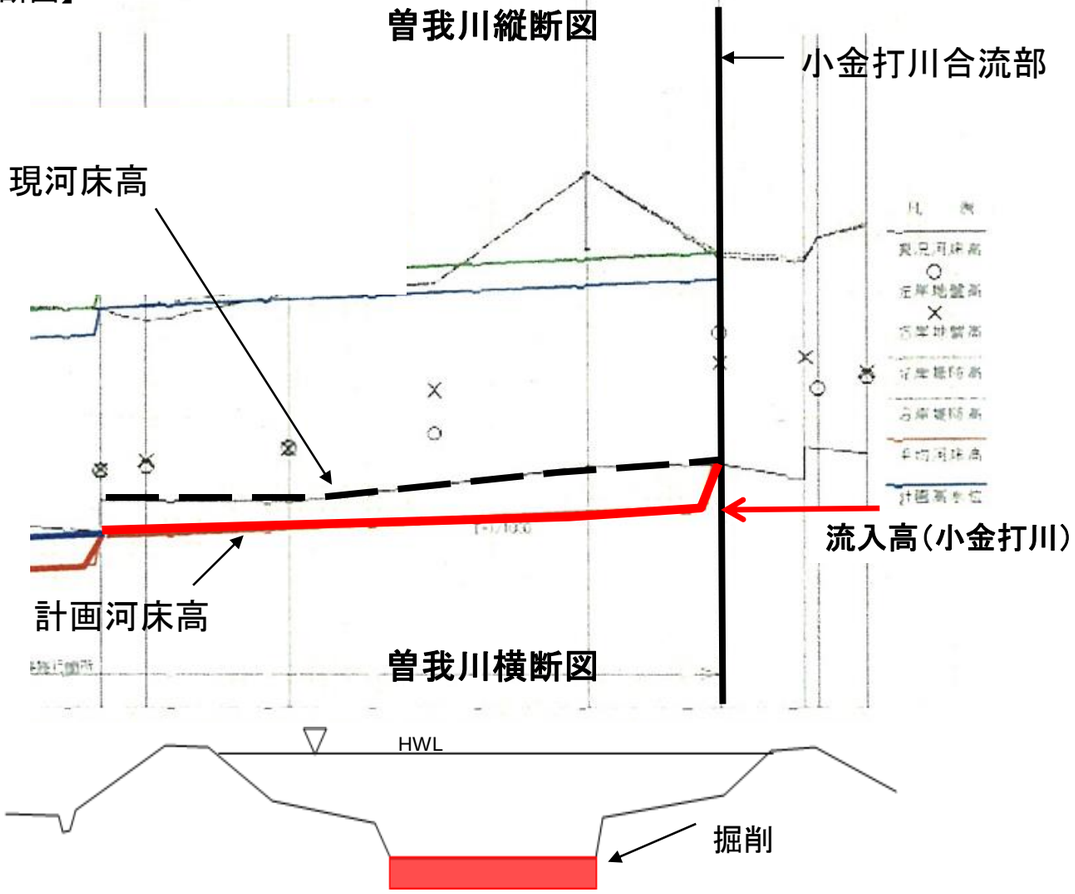
定性的評価	事業の必要性	・小金打川の改修と整合を図ることにより、曽我川の河床を掘削し、浸水被害の軽減を図る必要がある。 ・河川整備計画において位置付けられている整備が必要な箇所である。 ・減災対策緊急プログラムにおいて位置付けられている箇所の1つである。
	上位計画等	大和川水系河川整備計画（曽我葛城圏域） 浸水常襲地域における減災対策プログラム
	事業の有効性（事業により予想される効果及び影響）	【費用対便益】 B／C＝
		【便益に計上されていない効果】 ・概ね10年に1回程度の確率で発生する降雨に対し、浸水被害の解消を図ることができ、周辺住民の地域安全度の向上が図れる。
	コスト縮減への取組み	費用が最小となる最適な改修の手法を選択することにより工事コスト縮減を図る。
	地元情勢等	小金打川改修に伴い、周辺自治会から曽我川の河床の切り下げを要望
	他計画他事業との関連	小金打川河川改修（地域自主戦略交付金事業）

評価結果	左　の　理　由
採択	浸水常襲地域減災対策プログラムに基き、緊急性も認められるため採択とする。

【位置図】



国土地理院の2万分の1の地形図を転載（奈良県桜井土木事務所管内図　（承認番号　平16近使　第62号））

【写真】

【縦・横断図】